

F

設定

平均速度を設定する	F-2
ルート探索条件の設定をする	F-3
ルート学習の初期化をする	F-5
基本表示の設定をする	F-9
昼夜切り替え／地図の色を設定する	F-11
右画面地図表示の設定をする	F-12
文字表示の設定をする	F-13
地図表示の設定をする	F-15
3D 地図の角度を調整する	F-16
縦横地図切り替え設定をする	F-17
現在地(自車)マークの位置を設定する	F-18
現在地(自車)マークの種類を設定する	F-20
地図ボタン表示の設定をする	F-21
ルート案内画面の設定をする	F-22
ランドマーク表示の設定をする	F-32
ランドマークの表示を止める	F-33
音声案内の音量を調整する	F-34
セキュリティコードを設定する	F-37
セキュリティコード設定の前に	F-37
セキュリティコードを設定する	F-38
バージョン情報を見る	F-42
地図更新について	F-43
地図を更新する	F-43

平均速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。

1

メニュー → 設定 → 到着予想 をタッチする。

B-19

：平均速度設定画面が表示されます。

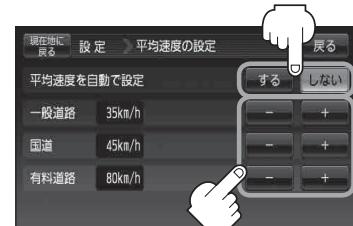


2

平均速度を設定する。

平均速度を自動で設定の **する** / **しない** または各道路*(一般道路／国道／有料道路)の **-** / **+** をタッチして平均走行速度を設定する。
(5km/h単位)

※走行は実際の法定速度に従って走行してください。



お知らせ

*印…各道路の平均速度を設定するには **しない** をタッチしてください。
平均速度を自動で設定 **する** に設定すると VICS 情報を考慮して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

ルート探索条件の設定をする

ルートを探索する条件を変更することができます。変更後の条件で探索します。

1

メニュー → 設定 → 探索条件 をタッチする。

図 B-19

：ルート探索条件画面が表示されます。



2

探索条件を選び、タッチする。



探索する条件を設定します。

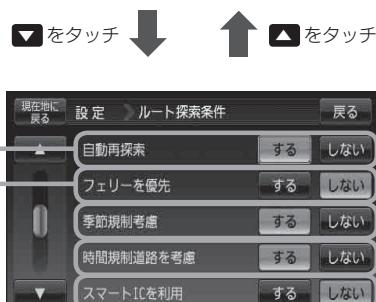
全ルート表示する／しないを設定します。

車種別に有料道路料金表示を設定します。

〔平均速度を設定する〕

設定

〔ルート探索条件の設定をする〕



自動再探索する／しないを設定します。

フェリーを優先する／しないを設定します。

季節規制考慮する／しないを設定します。

時間規制／曜日規制を考慮する／しないを設定します。

● 祝祭日指定の時間規制のある道路では、一年中規制があるものとしてルート探索します。

● 実際の規制とは異なる場所もありますので、実際の交通規制に従って走行してください。

スマートICを利用する／しないを設定します。



VICS情報を考慮する／しないを設定します。

過去の自車の走行履歴などをもとにしたルート学習する／しないを設定します。

※探索条件で「距離優先」を選択している場合は、ルート学習結果を考慮しない場合があります。

VICS情報をもとにVICS自動再探索する／しないを設定します。

※VICS情報考慮を「しない」に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

ルート探索条件の設定をする

3

現在地の地図画面に戻るときは、[現在地に戻る]をタッチする

お知らせ

- F-3手順 [2] で自動再探索を [する] に設定している場合、ルート案内中に探索条件を変更し、[戻る] または [現在地に戻る] をタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。
- 探索条件で [一般優先] または [距離優先] を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。また、[有料優先] を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をしないこともあります。[道幅優先] を選択している場合でも細い道路を探索することもあります。
- [複数] を選択した場合、ルート探索すると、全ルートが表示されます。全ルート画面には、[自動]、[有料優先]、[一般優先]、[距離優先]、[道幅優先] が表示されるため、ルートを確認後、お好みのルートを選択してください。[左] 「[複数ルート探索をする]」 D-9
- ルート編集画面／目的地画面で経由地を追加した場合は複数探索はできません。
- [複数]、[自動]、[有料優先]、[一般優先]、[距離優先]、[道幅優先] は、いずれか 1 つ設定できます。
- F-3手順 [2] で全ルートを表示 [する] にした場合、ルート探索終了後全ルートを表示し、全ルートを表示 [しない] にした場合、ルート探索終了後全ルートは表示しません。
- フェリーを優先 [する] 設定にしていても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先する設定にしていても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行うルート案内探索の探索条件になります。

ルート学習の初期化をする

- 1** F-3手順 **1** に従って操作し、
▼を2回タッチする。

：ルート探索条件画面が表示されます。



- 2** 初期化をタッチする。

：メッセージが表示されるので、[はい]をタッチします。

再度メッセージが表示されるので[はい]をタッチすると、初期化(フォーマット)します。

※初期化をやめる場合は、[いいえ]をタッチしてください。



お願い

- 初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のキースイッチをOFFしたり電源を切ったり)をしないでください。
他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化が終了したら、本機の電源を切るまたは車のキースイッチ(電源)をOFFにしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、必ず初期化を行ってください。

設定

[ルート探索条件の設定をする]

ルート探索条件の設定をする

お知らせ

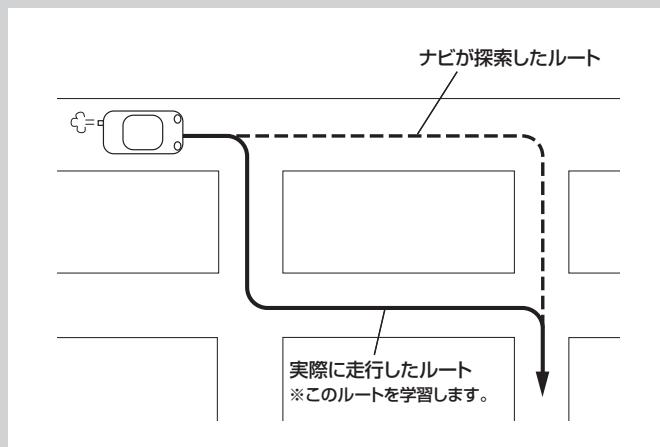
スマートICについて

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
- 社会実験として実施されているスマートICは収録されていません。
- 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行っていますが、対象車種を考慮したルート探索は行っていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)
※ETCを搭載していない車両は通行できません。
※通行可能車両、通行可能時間等が制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

ルート学習結果について

ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度も走行した場合、そのルートを学習します。

※ルート学習結果を初期化するには【[F-5 「\(ルート学習の初期化をする\)](#)】F-5をご覧ください。



お知らせ

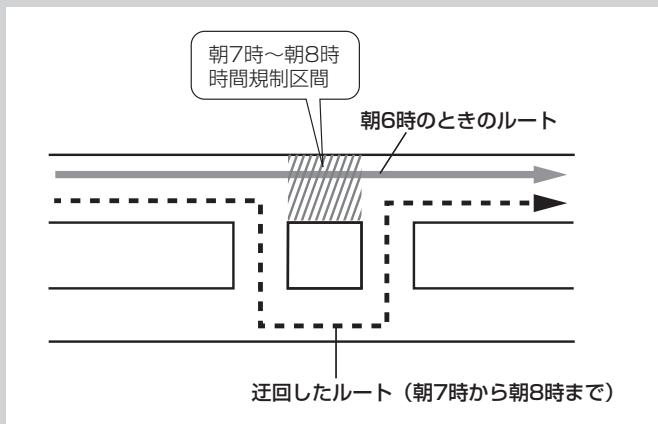
料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引きには対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行っても、料金は表示されません。
- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働きたり、手動によるルート探索を行うと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行った場合は、料金は表示されず「---円」になります。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「---円」になります。)
- “○○IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない(---円)場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート情報画面、全ルート表示画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「---円」または実際の料金と異なる場合があります。
- 高速道路無料化(休日ETC1,000円など)には対応していません。

ルート探索条件の設定をする

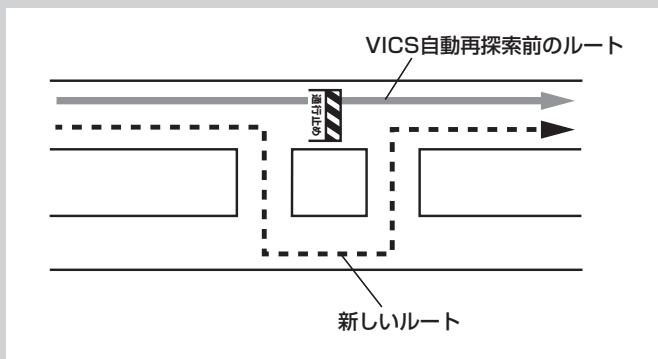
お知らせ 時間規制道路を考慮について

例) 下記斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。
※ルート探索した時間が朝6時のときは、迂回しないルート探索をしますが、運転中に朝7時を過ぎると、自動的に再探索され迂回するルートに変わります。



VICS自動再探索／VICS情報を考慮について

- VICS情報を考慮“する”は通行止めなどを考慮したルート探索となります。
※本機では渋滞を考慮するルート探索はしません。
- VICS情報を考慮“する”、VICS自動再探索“する”に設定しても、VICS情報を受信できていない場合は規制を考慮するルート探索やVICS自動再探索はされません。
- VICS自動再探索“する”に設定すると、ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。



基本表示の設定をする

情報バーまたは地図画面に道路名／登録地点／ランドマーク／緯度・経度／マップコードを表示する・しないを選択することができます。

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ をタッチする。

図 B-19

：地図カスタマイズ画面が表示されます。



- 2 地図基本表示 をタッチする。

：地図基本表示画面が表示されます。



- 3 表示／非表示の設定をする。

■ 表示させたい場合

- ①表示させたい項目を選択し、タッチする。

※すでにチェックマーク(✓印)が表示されている場合は、現在地またはスクロール画面で表示されます。

：チェックマーク(✓印)が表示され、左画面地図または情報バーに表示されます。



■ 非表示にする場合

- ①表示を止めたい項目を選択し、タッチする。

：チェックマーク(✓印)が消え、左画面地図または情報バーからマークまたは表示が消えます。



- 4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

基本表示の設定をする

“道路名を表示”について

お知らせ

- 情報バーに道路名称を表示します。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。



“登録地点を表示”について

お知らせ

チェックマーク(✓印)を消すと、地図上から登録地点マークを消すことができます。



登録地点

“ランドマーク設定した内容を表示”について

お知らせ

チェックマーク(✓印)を消すと、地図上にランドマーク表示しません。

☞ 「ランドマーク表示の設定をする」F-32



“緯度・経度を表示”について

お知らせ

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。



“マップコードを表示”について

お知らせ

情報バー(現在地表示時は除く)にマップコードを表示することができます。



昼夜切り替え／地図の色を設定する

昼夜切り替え(自動／昼／夜)または地図の色を選択することができます。

1

メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ をタッチする。

→ B-19

：地図カスタマイズ画面が表示されます。



2

地図の設定 → 昼夜切替／地図の色 をタッチする。

：地図の設定画面が表示されます。



3

昼夜切り替えまたは地図の色を選択する。

■ 昼夜切り替えを選択する場合

① 昼夜切替(自動／昼／夜)を選択し、タッチする。

※ 自動を選択した場合は、明るさセンサーにより、周囲が暗くなると夜モードの色に、明るくなると昼モードの色に自動的に切り替わります。



■ 地図の色を選択する場合

① 地図の色(ノーマル／パステル／カラフル／レトロ／モダン／道路メイン1／道路メイン2／文字メイン)を選択し、タッチする。

：地図の色／道路の色／道路を強調／文字を強調した地図に替わります。



4

現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻るをタッチする。

〔基本表示の設定をする〕

設定

〔昼夜切り替え／地図の色を設定する〕

右画面地図表示の設定をする

全画面表示から右画面地図表示に変えることができます。

1

メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ をタッチする。

☞ B-19

：地図カスタマイズ画面が表示されます。



2

右画面設定 をタッチする。

：右画面の設定画面が表示されます。



3

右画面に地図表示 をタッチする。

：右画面の設定画面が表示されます。



4

右地図の表示(する／しない)をタッチする。



5

現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

お知らせ

- 右地図の表示“する”に設定した場合、F-11手順3で設定した内容が右画面にも反映されます。
☞ 「昼夜切り替え／地図の色を設定する」F-11
- 地図画面を表示させ、メニュー → 右画面 → 地図 をタッチして右画面表示することもできます。
☞ 「クイック機能について」B-21

文字表示の設定をする

メイン画面または右画面の名称の文字サイズ／吹き出し表示を選ぶことができます。

1

メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ をタッチする。

→ B-19

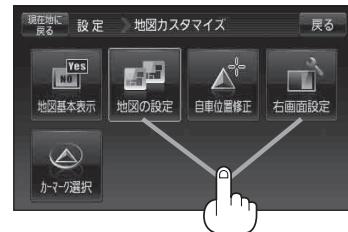
：地図カスタマイズ画面が表示されます。



2

地図の設定 または 右画面設定 を選択し、タッチする。

：地図の設定画面または右画面の設定画面が表示されます。



3

文字表示の設定 をタッチする。

：名称の文字サイズまたは吹出しの表示設定画面が表示されます。



4

変更したい項目(大／中／小、する／しない)をタッチする。



5

現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

設定

「右画面地図表示の設定をする」／「文字表示の設定をする」

文字表示の設定をする

“名称の文字サイズ”について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大



文字サイズ中



文字サイズ小



“吹き出しを表示”について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行うため、収録されていない交差点では表示しません。



地図表示の設定をする

メイン画面または右画面地図表示の設定を変えることができます。

- 1 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ をタッチする。

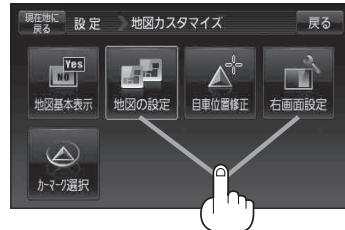
図 B-19

：地図カスタマイズ画面が表示されます。



- 2 地図の設定 または 右画面設定 を選択し、タッチする。

：地図の設定画面または右画面の設定画面が表示されます。



- 3 地図モード をタッチする。



- 4 変更したい項目(北向き / 進行方向 / 3D地図)をタッチする。



- 5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地に戻る をタッチする。

設定 「文字表示の設定をする」／「地図表示の設定をする」

地図表示の設定をする

3D地図の角度を調整する

メイン画面、右画面で3D地図表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。

1 F-15手順 1 ~ 3 に従って操作する。

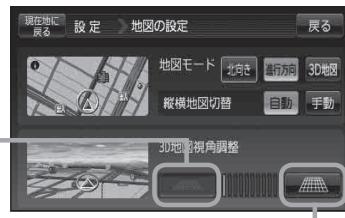
2 ▲ / ▼ をタッチして調整する。

▲ : 角度を下げます。

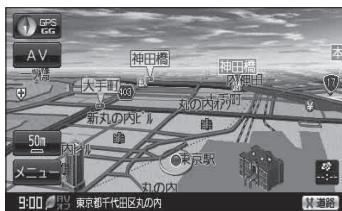
▼ : 角度を上げます。

タッチすると
角度が下がる。

タッチすると
角度が上がる。



見下ろし角度が低いとき



3 現在地の地図画面に戻るときは、[現在地に戻る]をタッチする。

縦横地図切り替え設定をする

付属のACアダプターを使用時、地図の表示を横↔縦に自動または手動で切り替える設定をすることができます。

※地図表示中の切り替え操作につきましては、[\[省\] B-35](#)を参考にしてください。

1 F-15手順 1 に従って操作する。

2 地図の設定 をタッチする。

：地図の設定画面が表示されます。



3 地図モード をタッチする。



4 縦横地図切り替えの設定をする。

■ 地図の切り替えを自動でする場合

① 自動 をタッチする。

■ 地図の切り替えを手動でする場合

① 手動 をタッチする。



5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

設定

〔地図表示の設定をする〕

現在地(自車)マークの位置を設定する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／方向が実際の車の位置／方向とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／方向が修正されますが、下記の手順で、自分で修正することもできます。

- 1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソル(-|-)を合わせる。



- 2 メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ をタッチする。

図 B-19

：地図カスタマイズ画面が表示されます。



- 3 自車位置修正 をタッチする。

：現在地の位置修正画面が表示されます。



- 4 カーソル(-|-)の位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。

- 5 セット をタッチする。

：方向修正画面になります。



現在地(自車)マークの位置を設定する

6

矢印(↖／↗)をタッチして、
現在地(自車)マークの方向を修正し、
セットをタッチする。

：メッセージが表示され、現在地画面に戻ります。

進行方向



6 -1

6 -2

お願い

現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／方向がまちがっている場合は、必ず修正してください。

お知らせ

- 現在地(自車)マークの位置／方位を修正する際の地図は“北方向を上”の地図になります。
- 現在地(自車)マークの起動直後の方向は北方向を上にして表示されますが、走行を始めると正しい方向が表示されます。
- GPSを受信すると、受信した位置を表示します。
- 地図画面をスクロールさせるには【左】「地図スクロール(地図を動かす)」B-15をご覧ください。

設定

〔現在地(自車)マークの位置を設定する〕

現在地(自車)マークの種類を設定する

現在地(自車)マークの種類と色を選ぶことができます。

1

メニュー → 設定 → 地図カスタマイズ をタッチする。

☞ B-19

：地図カスタマイズ画面が表示されます。



2

カーマーク選択 をタッチする。

：カーマーク選択画面が表示されます。



3

現在地(自車)マークの種類(ゴリラ／矢印(レッド)／矢印(イエロー)／車(レッド)／車(シルバー)／スニーカー)を選択し、タッチする。

：選択したマークが設定されます。



4

現在地の地図画面に戻るときは、現在地戻る をタッチする。

お知らせ

- 上記手順③で選択するボタンによってエコドライブ情報画面の表示が変わります。
☞ E-6, E-14
- カーマークは、エコドライブにチャレンジし、連続でエコドライブを達成した場合、カーマーク設定画面(手順③)のプレゼントマークが新しいカーマークと入れ替わり、カーマークに設定することができます。
詳しくは、☞「エコドライブにチャレンジ！！」E-15をご覧ください。

地図ボタン表示の設定をする

メイン地図／右地図／縦地図のボタン表示の切り替えをすることができます。

- 1 メニュー → 設定 → 地図ボタン表示 をタッチする。

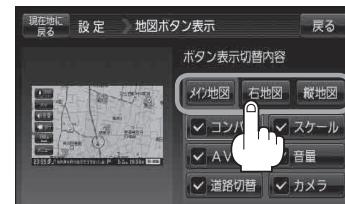
【B-19】

：地図ボタン表示画面が表示されます。



- 2 設定したい地図(メイン地図 / 右地図 / 縦地図) を選択し、タッチする。

：切り替えできるボタン名が表示されます。



- 3 表示／非表示の設定をする。

■ 地図画面にボタンを表示する場合

- ① 表示させたいボタンをタッチする。

※すでにチェックマーク(✓印)が表示されている場合は、現在地画面で表示されます。

：チェックマーク(✓印)が表示され、左画面地図に表示されます。



■ 地図画面に表示されるボタンを止めたい場合

- ① 止めたいボタンを選択し、タッチする。

：チェックマーク(✓印)が消え、左画面地図からボタンが消えます。



- 4 現在地の地図画面に戻るときは、 「現在地に戻る」をタッチする。

お知らせ

カメラボタンの表示を止めた場合、カメラ入力切り替え設定(【B-10】)／ビデオ入力切り替え設定(【B-19】)で“手動”に設定しても、地図画面に ■ が表示されません。

〔現在地(自車)マークの種類を設定する〕

設定

〔地図ボタン表示の設定をする〕

ルート案内画面の設定をする

ルート色／ルート情報を表示／目的地方位／JCTビューを表示／交差点拡大図を表示／交差点情報を表示／ETCレーン表示／リアル3Dを表示／方面看板を表示／オートデモの設定／盗難多発地点警告を変えることができます。

1

メニュー → 設定 → ルート案内 をタッチする。

□ B-19

：ルート案内設定画面が表示されます。



2

設定する項目を選択してタッチする。

- ルート色 □ F-22
- ルート情報を表示 □ F-23
- 目的地方位 □ F-24
- JCTビューを表示 □ F-24
- 交差点拡大図を表示 □ F-25
- 交差点情報を表示 □ F-26
- ETCレーン表示 □ F-27
- リアル3Dを表示 □ F-28
- 方面看板を表示 □ F-28
- オートデモスタート／デモ □ F-29
- 盗難多発地点警告 □ F-30

■ ルート色を設定する場合

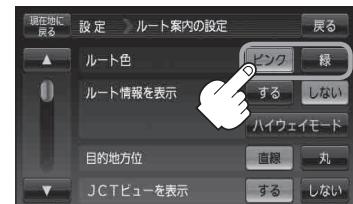
① 設定したい色(**ピンク** ／ **緑**)を選択してタッチする。

□ **ピンク** をタッチしたとき

：設定ルートの色はピンクで表示します。

□ **緑** をタッチしたとき

：設定ルートの色は緑で表示します。



お知らせ 設定ルートの色は **ピンク** ／ **緑** のどちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

■ ルート情報の表示を設定する場合

- ① 表示設定(**する** / **しない** / **ハイウェイモード**)を選択してタッチする。

する をタッチしたとき

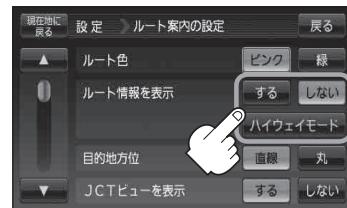
: ルート案内時、ルート情報を表示します。

しない をタッチしたとき

: ルート情報を表示しません。

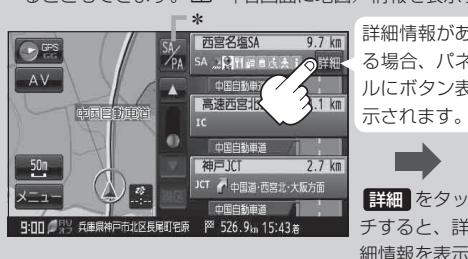
ハイウェイモード をタッチしたとき

: 高速道路／一般有料道路走行時のみルート情報を表示します。



お知らせ

- ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金などを表示します。
- **する** をタッチした場合ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。**ハイウェイモード** をタッチした場合も、ルート情報は高速道路でルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。
- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(¥)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)
- 現在地表示時に **メニュー** → **右画面** → **ルート情報** をタッチして、右画面にルート情報を表示することもできます。**戻る** 「右画面に地図／情報を表示する」B-32



詳細情報がある場合、パネルにボタン表示されます。
[詳細] をタッチすると、詳細情報を表示



情報のつづきを表示

* 印…ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA／PA** をタッチすると、サービスエリア・パーキングエリアのみルート情報を表示します。

戻る をタッチするとともとのルート情報に戻ります。

探索したルートに高速道路または有料道路がある場合でもその高速道路または有料道路にサービスエリアまたはパーキングエリアがないときは選択することができません。

- VICS情報を受信している場合、その区間の渋滞状況やVICS情報マークを表示します。

戻る 「(マーク一覧表)」E-49

VICS情報マーク

この区間の渋滞状況を色で表示します。
赤：渋滞 橙：混雑 緑：渋滞なし



ルート案内画面の設定をする

■ 目的地までの表示方位を設定する場合

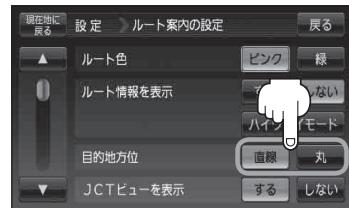
- ① 表示設定(直線 / 丸)を選択してタッチする。

□ 直線 をタッチしたとき

: 自車マークから目的地まで直線で結びます。

□ 丸 をタッチしたとき

: 目的地の方向を表すマークが丸印で表示されます。



→ 目的地の方向を表示します。

■ JCTビューの表示を設定する場合

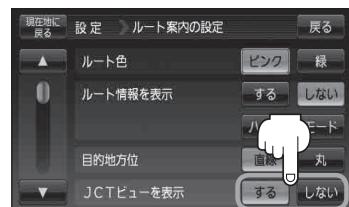
- ① 表示設定(する / しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

: JCTビューを表示します。

□ しない をタッチしたとき

: JCTビューを表示しません。



お知らせ

- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面に戻ります。
- JCTビュー表示のとき **X閉** をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
 - データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。



■ 交差点拡大図の表示を設定する場合

- ① をタッチし、“交差点拡大図を表示”を表示させ、表示設定(する／しない)を選択してタッチする。

[する] をタッチしたとき

: 交差点拡大図を表示します。

[しない] をタッチしたとき

: 交差点拡大図を表示しません。



お知らせ

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 交差点拡大表示のとき をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
 - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

(例) 交差点拡大表示



※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

ルート案内画面の設定をする

■ 交差点情報の表示を設定する場合

- ① をタッチし、“交差点情報を表示”を表示させ、表示設定(【する】／【しない】／【案内中のみ表示】)を選択してタッチする。

□ 【する】をタッチしたとき

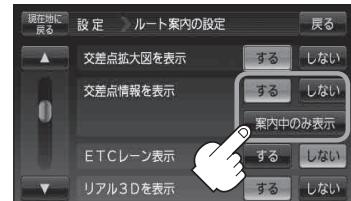
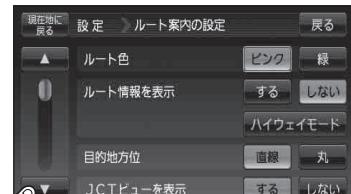
：走行中は常に交差点情報を表示します。

□ 【しない】をタッチしたとき

：交差点情報を表示しません。

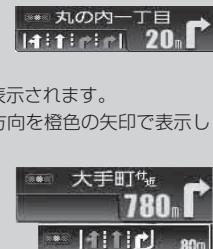
□ 【案内中のみ表示】をタッチしたとき

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。



お知らせ

- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)
※次の交差点が10km以上の場合は交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。
- 【する】／【案内中のみ表示】に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を橙色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。



■ ETC レーンの表示を設定する場合

- ① をタッチし、“ETC レーン表示”を表示させ、表示設定(する／しない)を選択してタッチする。

[する] をタッチしたとき

: 料金所の手前でETC レーンを表示します。

[しない] をタッチしたとき

: ETC レーン表示はしません。



お知らせ

- ETC レーン表示のとき をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度表示したい時は をタッチしてください。
- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - ・データが収録されていないETC レーンではETC レーン表示はしません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ETC レーン表示など)が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。
- ETC 車載器に連動しません。



ルート案内画面の設定をする

■ リアル3D交差点の表示を設定する場合

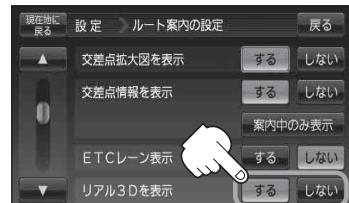
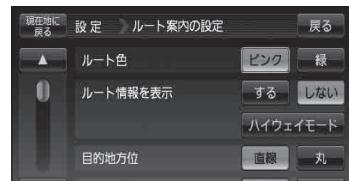
- ① をタッチし、“リアル3Dを表示”を表示させ、表示設定(する／しない)を選択してタッチする。

□ **する** をタッチしたとき

: リアル3D交差点を表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

: リアル3D交差点を表示しません。



お知らせ

- ルート案内時、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
- をタッチすると、リアル3D交差点表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は をタッチしてください。



■ 方面看板の表示を設定する場合

- ① を2回タッチし、“方面看板を表示”を表示させ、表示設定(する／しない／案内中のみ表示)を選択してタッチする。

□ **する** をタッチしたとき

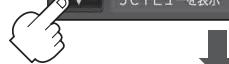
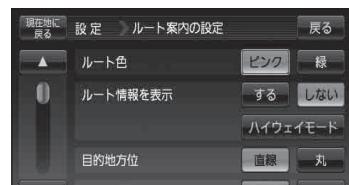
: 走行中は常に方面看板を表示します。

□ **しない** をタッチしたとき

: 方面看板を表示しません。

□ **案内中のみ表示** をタッチしたとき

: ルート案内時のみ方面看板を表示します。



お知らせ

- ・全国的主要交差点の国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- ・方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- ・交差点までに距離がない(約150m未満の)場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- ・する／案内中のみ表示に設定している場合、ルート案内時に進む方向を橙色の矢印で表示します。
- ・X閉をタッチすると、方面看板表示を一時的に消すことができます。
もう一度、表示したい場合は開をタッチしてください。



■ オートデモスタートまたはデモを設定する場合

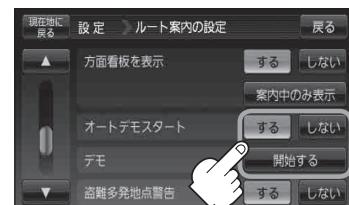
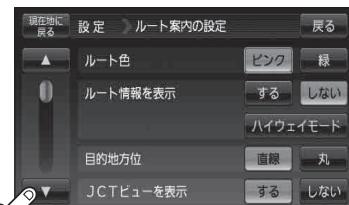
- ① □ を2回タッチし、“オートデモスタート”／“デモ”を表示させ、オートデモスタート(する／しない)、またはデモ開始するを選択してタッチする。

□ [する] をタッチしたとき

:一定時間操作しなければ、デモ用のシミュレーションが開始されます。

お知らせ

電源をACアダプターを使用したときのみデモ用シミュレーションが動作設定できます。本機の電源を切っても設定は保持されていますので、再度電源を入れ一定時間操作しなければ、デモ用シミュレーションが開始されます。



□ [しない] をタッチしたとき

: デモ用のシミュレーションは開始されません。

□ [開始する] をタッチしたとき

: デモ用のシミュレーションがすぐに開始されます。

- ② デモ用シミュレーションを止めるには画面をタッチする。

: 現在地の地図画面に戻ります。

ルート案内画面の設定をする

■ 盗難多発地点警告の表示を設定する場合

- ① を2回タッチし、“盗難多発地点警告”を表示させ、表示設定(する／しない)を選択してタッチする。



□ [する] をタッチしたとき

: 地図上に盗難多発地点(!!)を表示します。

1. 画面をタッチしてカーソル(-|-)を !! マークにあわせる。

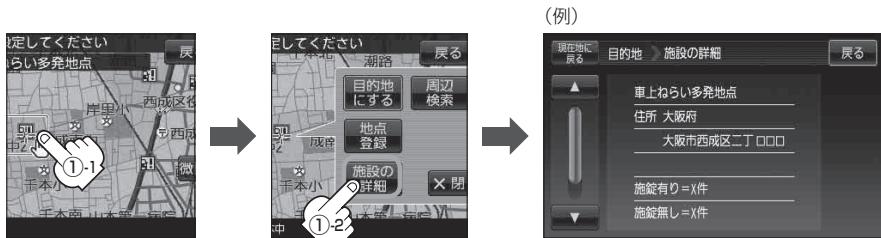
※地図のスクロール方法は「地図スクロール(地図を動かす)」B-17をご覧ください。



■ 盗難詳細情報を確認する

- ① [設定] (設定)をタッチし、[施設の詳細]をタッチする。

: 過去に盗難があった地点詳細情報が表示されます。



□ [しない] をタッチしたとき

: 盗難多発地点を表示しません。

お知らせ

- 盗難多発地点は青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山县、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県に適応しています。
 - 地図の縮尺スケールを100m以下に設定した場合、盗難が多く発生している場所に マークを表示します。
 - 盗難多発地点の マークの表示は3段階で表示しています。最も盗難の危険が高い場合は赤色、次に盗難の危険が高い場合は黄色、盗難の危険が低い場合は青色で表示しています。(各府県によって基準は異なります。)
 - 盗難多発地点または盗難多発地点付近(半径250m以内)を目的地に設定した場合、ルート探索前にメッセージと音声でお知らせ後、ルート探索を開始します。目的地付近を走行すると“目的地付近で車上ねらい等が多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声でお知らせします。
 - 3D地図では マークの表示はされますが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。また、 (設定)をタッチして詳細情報を確認することもできません。詳細情報を確認したい場合は、地図表示を切り替えてください。
- 「地図表示(方位)を切り替える」B-13

3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

設定

[ルート案内画面の設定をする]

ランドマーク表示の設定をする

1 メニュー → 設定 → ランドマークをタッチする。

B-19

：ランドマーク設定画面が表示されます。

2 表示させたいジャンルを選択しタッチする。

：詳細施設が表示されます。

※ 駐車場、トイレ、道の駅を選択した場合は、チェックマーク(✓)が付きます。下記手順⑤へ進んでください。



3 リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選択した施設にチェックマーク(✓印)が付きます。

全選択をタッチすると全施設にチェックマーク(✓印)が付きます。

表示できるランドマークの数(300件)

チェックマークされた数



4 戻るをタッチする。

：選択したジャンルにチェックマーク(✓印)が付きます。



チェックマーク

上記手順③で全件選択すると

✓印(チェックマーク小)が

✓印(チェックマーク大)になる

5 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻るをタッチする。

ランドマークの表示を止める

1 F-32手順 1 に従って操作し、マークを止めたいジャンルをタッチする。

：詳細施設が表示されます。

※ 駐車場、トイレ、道の駅をタッチした場合は、チェックマーク(✓印)が消えます。下記手順 3 へ進んでください。



2 リストからマークを止めたいリストを選択しタッチする。

：チェックマーク(✓印)が消えます。

※ 全解除をタッチすると、全施設のチェックマーク(✓印)を消すことができます。



3 現在地の地図画面に戻るときは、「現在地に戻る」をタッチする。

お知らせ

- 地図基本表示画面(F-9)でランドマークのチェックマーク(✓印)を消すと、地図画面には表示されません。[F-9]「基本表示の設定をする」F-9
- 縮尺スケールが200m以上の場合は、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示したり、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソル(→)を合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。[設定]をタッチして設定メニューを表示させ、[施設の詳細]をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。



微調整ボタン
B-17



(例) 詳細情報画面



音声案内の音量を調整する

音声案内の音量調整や合流ガイド／踏み切り案内／専用レーンガイド／VICSガイドの設定をすることができます。

1

メニュー → 設定 → 案内音量 をタッチする。

【B-19】

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。

お知らせ

ルート案内の音量設定画面は、メニュー
→ 案内音量 をタッチして操作することも
できます。

【B-21】「クイック機能について」



2

音量調整または音声案内の各設定をする。

■ 音声案内の音量調整をする場合

- ① - / + (音量減／音量増)をタッチして、
お好みの音量に調整する。

：調整時に“この音量で案内します。”と音声が
鳴ります。



■ 音声案内を止める場合

- ① 消音 をタッチする。

：音声が消えます。

※音声案内をしたい場合は再度 消音 をタッチし
てください。



■ 合流ガイド／踏み切り案内の設定をする場合

高速道路の合流地点に近くなるとお知らせする音声案内／踏み切り近くになるとお知らせする音声案内の設定を変えることができます。

- ① ガイド設定をタッチし、ガイド設定画面を表示させ、合流ガイド／踏み切り案内の設定(常時／ガイド中／なし)を選択してタッチする。

常時 をタッチしたとき

：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

ガイド中 をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

なし をタッチしたとき

：音声案内を止めます。



■ 専用レーンガイドの設定をする場合

ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

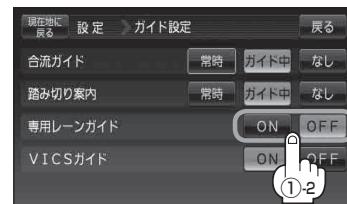
- ① ガイド設定をタッチし、ガイド設定画面を表示させ、専用レーンガイドの設定(ON／OFF)を選択してタッチする。

ON をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

OFF をタッチしたとき

：音声案内を止めます。



音声案内の音量を調整する

■ VICSガイドの設定をする場合

発生した渋滞や交通規制をお知らせする音声案内の設定をすることができます。

- ① **ガイド設定**をタッチし、ガイド設定画面を表示させ、VICSガイドの設定(ON／OFF)を選択してタッチする。

□ **ON**をタッチしたとき

：渋滞／規制情報がある場合に音声案内します。



□ **OFF**をタッチしたとき

：情報がある場合でも音声案内しません。



〔お知らせ〕

VICS情報を受信できない場合などは、VICSガイドの**ON**を点灯していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

セキュリティコードを設定する

本機には、自宅や任意の地点登録、目的地への履歴やルートの保存など、多彩なメモリー機能がありますが、誰もが無制限に使える状態では、登録した情報が不用意に流出する可能性があります。本機には3~8桁の暗証番号入力方式のセキュリティコード設定機能が付いています。セキュリティコードを設定していれば、万一、盗難にあってもセキュリティコードを入力しないと使えないため、個人情報の流出を未然に防ぐことができます。

セキュリティコード設定の前に

セキュリティコードを忘れた場合は、□「各地域の修理ご相談窓口」M-73で有償による解除となります。

セキュリティコードを設定する場合は、設定するセキュリティコードを下記のセキュリティコード記入欄に記入し、大切に保管してください。

セキュリティコード(3桁~8桁)記入欄

--	--	--	--	--	--	--	--

■ セキュリティコードを忘れた場合

本機と、本機を購入されたご本人と確認できる書類(運転免許証、保険証など)と保証書を、お近くの「各地域の修理ご相談窓口」M-73までお持ちください。セキュリティコードの解除は有償となりますので、ご了承ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様にお持ちいただいた、書類や保証書などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

セキュリティコードを設定する

セキュリティコードを設定する

1 メニュー → 設定 → 次へ をタッチする。

☞ B-19

：サブメニュー画面が表示されます。

2 セキュリティ設定 をタッチする。

：セキュリティ設定画面が表示されます。



3 セキュリティコード設定を選択する。

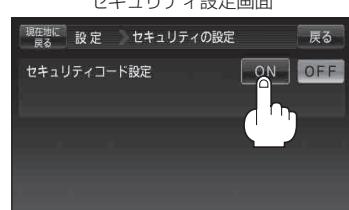
セキュリティ設定画面
(セキュリティコードONの場合)



■ セキュリティコードを設定する場合

① ON をタッチする。

：セキュリティコード入力画面が表示されます。



② 3桁～8桁のセキュリティコードを10キーをタッチして入力し、決定 をタッチする。

☞ 「数字の入力方法について」B-40

セキュリティコード入力画面



- ③ 再度手順②(図 F-38)で入力したセキュリティコードを、10キーをタッチして入力し、**決定**をタッチする。

図 「数字の入力方法について」B-40

: 画面にメッセージが表示されサブメニュー画面に戻ります。



- お知らせ**
- ・ 戻る をタッチするとセキュリティコードの設定が中止されセキュリティ設定画面が表示されます。
 - セキュリティコードの設定・解除および変更は、付属のシガーライターコード(12V車対応)に本機を接続したときのみ設定できます。
 - 別紙 取扱説明書 [配線用]
 - 付属のACアダプターでは設定・解除および変更はできません。

□ **セキュリティコードが設定された状態でナビゲーションの電源を入れたとき**

ナビゲーションの電源を入れると、セキュリティコード入力画面が表示されます。

1. 「■ セキュリティコードを設定する場合」F-38
で設定したセキュリティコードを
10キーをタッチして入力する。

図 「数字の入力方法について」B-40

2. 入力が終わったら **決定** をタッチする。

: 起動画面を表示した後、前回電源を切る前に表示していたモードの画面になります。

※ メッセージが表示された場合は、メッセージを確認し **OK** をタッチしてください。

- お願い**
- 間違ったセキュリティコードを入力するとメッセージが表示されます。メッセージを確認し、再度正しいセキュリティコードを入力し直してください。

- お知らせ**
- 入力した数字を訂正するときは **訂正** をタッチして数字を再入力してください。
 - 正しいセキュリティコードを入力しない限り、ナビゲーションの操作はできません。
 - 設定したセキュリティコードは忘れないようお気をつけてください。
 - 工場出荷時はセキュリティコードは設定されていません。



セキュリティコードを設定する

■ セキュリティコードを解除する場合

- ① **OFF** をタッチする。

: セキュリティコード入力画面が表示されます。



- ② 現在のセキュリティコードを 10キーをタッチして入力し、**決定** をタッチする。

【参考】「数字の入力方法について」B-40

: 画面にメッセージが表示されサブメニュー画面に戻ります。

(お知らせ)

OFF をタッチすると、設定したセキュリティコードが解除されます。ナビゲーション起動時にセキュリティコード入力画面を表示したい場合は、**ON** をタッチして再度セキュリティコードを設定してください。

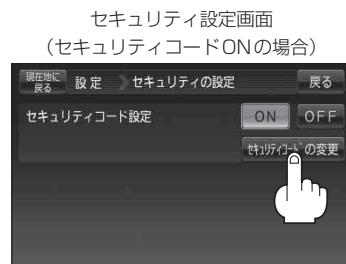


■ セキュリティコードを変更する場合

一度設定したセキュリティコードを変更することができます。

- ① **セキュリティコードの変更** をタッチする。

: セキュリティコード入力画面が表示されます。



- ② 現在のセキュリティコードを 10キーをタッチして入力し、**決定** をタッチする。

【参考】「数字の入力方法について」B-40



- ③ 変更したい(新しい)3桁～8桁のセキュリティコードを10キーをタッチして入力し、**決定**をタッチする。

☞ 「数字の入力方法について」B-40



- ④ 再度上記手順③で入力したセキュリティコードを10キーをタッチして入力し、**決定**をタッチする。

☞ 「数字の入力方法について」B-40

：画面にメッセージが表示されサブメニュー画面に戻ります。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

お知らせ 設定の保持について

決定がある画面では**決定**をタッチすると設定が保持されます。

※**決定**のない画面では、他の画面に遷移したとき(**戻る**または**現在地に戻る**などをタッチしたとき)に設定確定(設定保持)となります。設定を変更した後に他の画面に遷移しないまま電源を切ると、設定は保持されません。

バージョン情報を見る

現在のプログラム／地図ソフト／まっぷるコードのバージョンを見ることができます。

- 1** メニュー → 設定 → 次へ をタッチする。

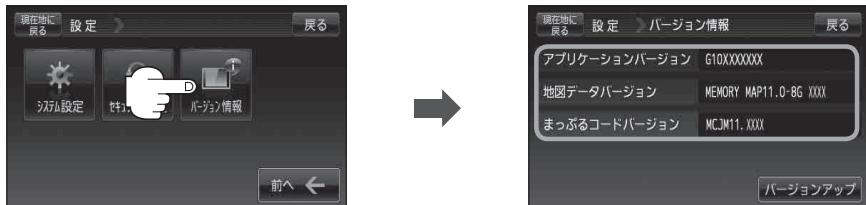
→ B-19

：サブメニュー画面が表示されます。

- 2** バージョン情報 をタッチする。

：バージョン情報画面が表示されます。

(例) バージョン情報画面



- 3** 現在地の地図画面に戻るときは、[現在地に戻る]をタッチする。

地図更新について

本機は地図更新をすることができます。

地図を更新する

- 地図更新するには、別売のバージョンアップキットをご購入してください。別売のバージョンアップキットに付属のSDカードを本機に差し込みバージョンアップを行います。詳しい操作方法につきましては、別売のバージョンアップキットに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 地図の年度更新は株式会社ゼンリンで取り扱っています。
詳しくは下記にお問い合わせください。

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

 0120-210-616 受付時間：10:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社指定休日は除く）

※携帯・自動車電話・PHSからもご利用いただけます。

※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

商品の詳しい情報は <http://www.zenrin.co.jp/go/s-navi/>

- バージョンアップは、家庭用電源(付属のACアダプター)を使用して行ってください。

〔バージョン情報を見る〕

設定

〔地図更新について〕

